

2019年度 はたらく部会 の実施計画

＜部会の目的＞

障がいのある方がその人らしい働き方を実現できる地域づくりを目指した、地域連携及び地域資源開発の在り方を検討する。

＜2019年度取り組み方針＞

- ・ **視察・調査** 地域内のヒアリングや他地域の先行事例について視察や調査を実施する。
(たまり場やサロン、ネットワーク、体験の場、地域内雇用企業等)
- ・ **提案の具体化** 「雇用の質に着目した表彰制度の導入」や「障がいのある方の働くことを包括的に支援していくための地域版のガイドラインの作成」等、実行可能と思われる、“地域の特色を活かした取り組み提案”をより具体化していく。
- ・ **協議の活性化** 「検討→報告→反映（地域資源開発やネットワーク構築による）」というプロセスについて理解を深めることで、部会での議論をより活発にする。

さらに

- ・ **地域ネットワークの構築の推進**

地域ネットワークを実務的に構築するには、コーディネート機能、コンサルテーション機能が重要であり、「ヒト、モノ、カネ」ともに不可欠である。

また、この議論を進めていく上では、「だれが、いつ、どのように行うか」という方向性を示す必要があり、ファシリテートを担えるワーカーの存在が課題になると考える。

まずは、行政、社協、地域のワーカーなどの三役を決め、ある程度の方向性を示した上で、「地域のネットワーク機能を充実させるための、人が集まる仕組みづくり」に向けた取り組みを推進できるように、部会の協議を進めていきたい。

＜実施計画＞

- ・ 年に4回程度の開催予定。
- ・ 就労者等当事者参加の方法（オブザーバー、調査・視察等の協力）も検討。
- ・ 第1回は7月23日15:00～

＜第1回協議内容（案）＞

- ・ 前年度報告した事項を踏まえ、地域内で取り組んでいる事例があればその紹介
- ・ 教育、福祉、労働の各領域での主な法・制度改正などがあればその共有
 - ※4月12日に東京労働局の障害者雇用状況報道発表の内容
 - ※「改正障害者雇用促進法案2020年4月施行」について（優良企業表彰他）
 - ※就労系事業等に関する新たな情報、整理（「就労定着事業の円滑な実施」の国通知他）
- ・ 部会での協議内容や足立区内のネットワークで取り組むべき課題の整理
- ・ 部会の活動スケジュールの確認

令和元年度 足立区地域自立支援協議会 精神医療部会 検討事項

＜平成30年度の重点課題＞

- ・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた情報共有

＜重点課題に対する取り組み報告＞

「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築のイメージ」と「精神病院入院期間1年以上の入院者数の資料」からの意見交換を実施した。意見交換の中で住まいやショートステイ等の課題がクローズアップされた。

昨年度の部会における協議によって整理した課題を踏まえ、今年度予定している部会において、引き続き以下のテーマについて検討していく。

＜令和元年度のテーマ＞

- ・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた情報共有
- ・精神障がい者が安心して地域で暮らしていくためには

＜具体的な開催スケジュールと内容＞

第1回 9月下旬 会場：中央本町地域・保健総合支援課 (権利擁護部会と合同開催予定)	・障がい者の住居確保（主に精神障がい者） について、課題の共有と課題解決に向けた 検討・協議
第2回 11月下旬 会場：中央本町地域・保健総合支援課	・精神障がいにも対応した地域包括ケアシ ステムの構築に向けた検討・協議 ・次年度に向けた課題整理